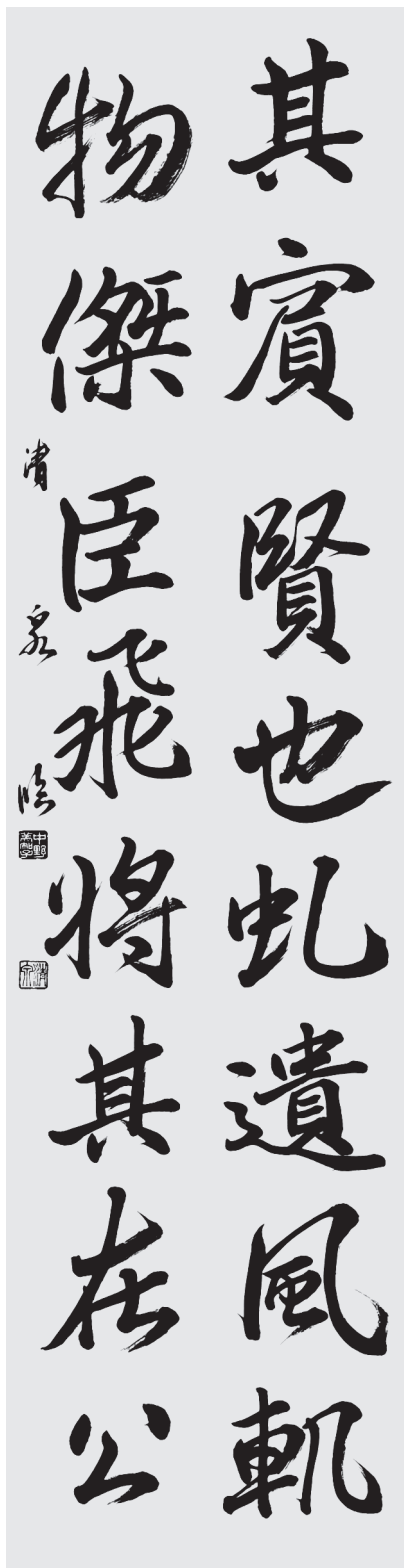




条幅規定

師範 藤永 琇雲

一点一画に気を込め、健康的でパワーを感じる作品ではあるが、や、主張が多すぎて、少し騒がしい感じがする。この線を活かし、行間・字間の余白や疎密、字粒の大小を加味し、再度期待する。

条幅随意(臨書)

師範正 中野 清泉

原帖をよく観察し、ゆったりとした運筆と柔らかく粘りのある線で、伸びやかで温雅な作品である。きつと王羲之の書風が好きなのである。この調子で格調の高い書を目指し精進してほしい。

条幅随意

師範 松本 恵華

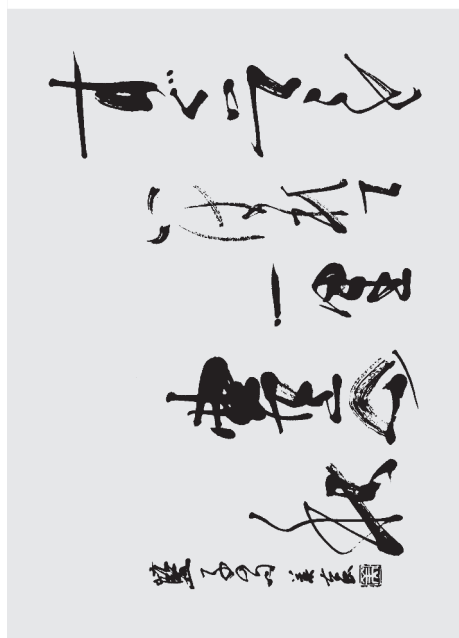
書展で鍛えられた強い線質と自己のリズムで変化する字形や間の取り方は現代的で見応えがある。確かな腕の持主だが、何故まだ師範？作家なら、チャレンジを忘れてはいけない。未来の計画を。



半紙規定

師範 大西 秀華

永年に蓄積された確かな技量で、無理なく自然に収めた秀作。ただこの技量でまだ師範? チャレンジなくして成長はない。期待する。



半紙随意

師範正 榎澤 美奈

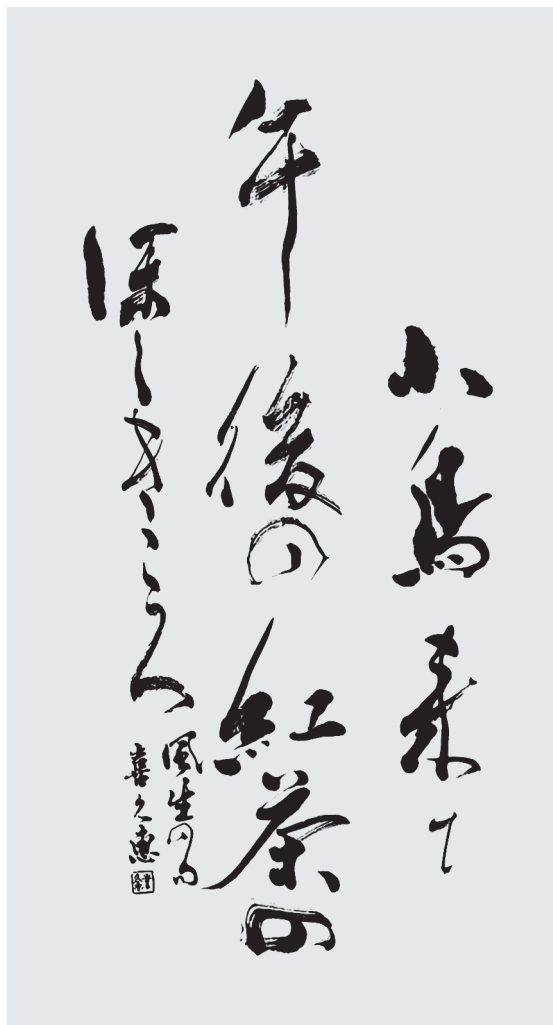
穂先の弾力を効かせ、筆勢よく、心地のよいリズムから生まれる線が詩情を盛り上げている。永年の卓越した感性が見事に開花した。



半紙随意(臨書)

師範 由留部裕美子

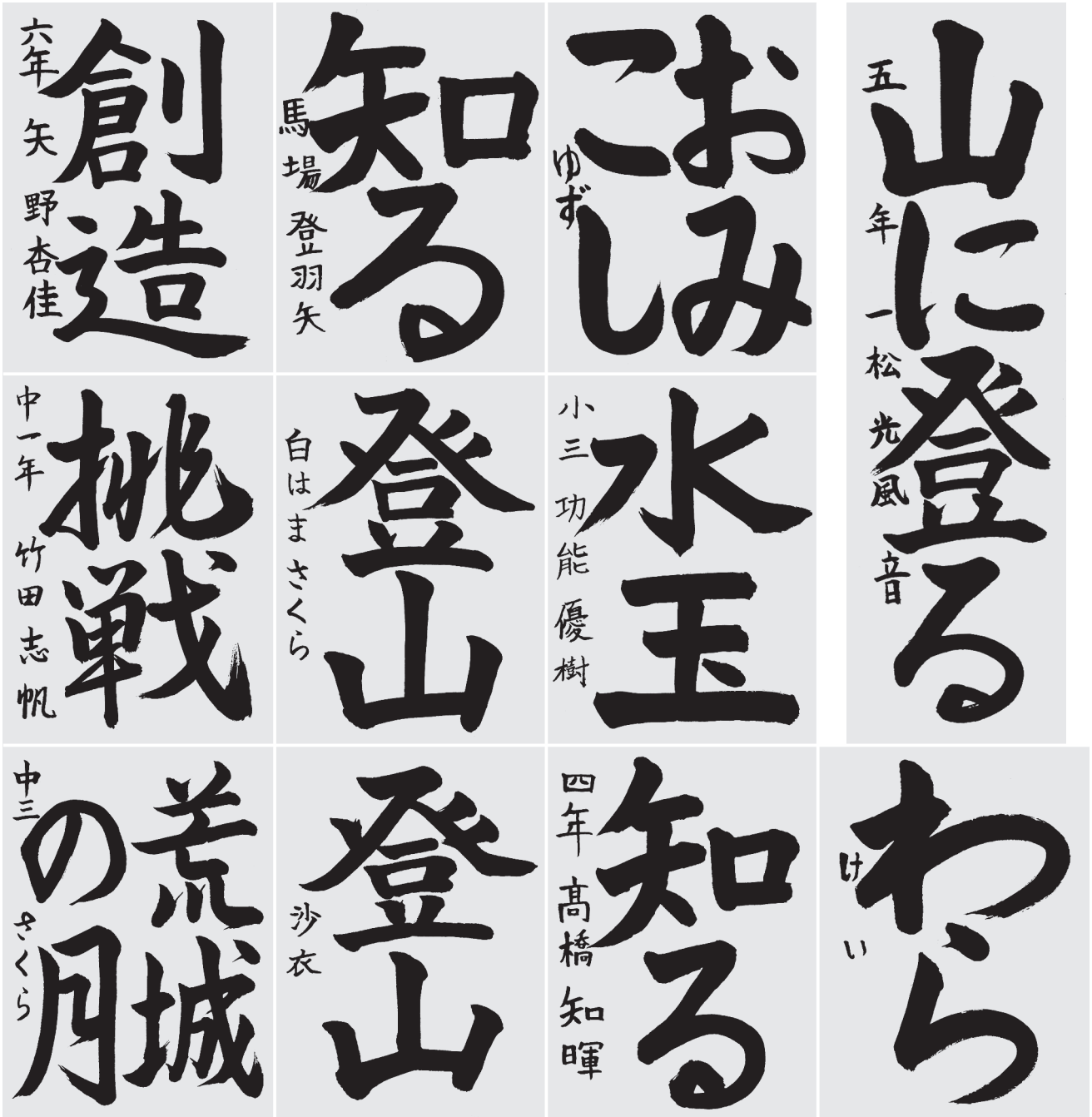
若さゆえの不安か。手本に捉われすぎの感じもするが、形よく、気品もあり秀作。原本からのリズムや線質を習得し、自己の線の確立を目指す。



半折 1/2 縦

師範正 福田喜久恵

日頃の真面目すぎる作品から殻を破り、詩情豊かな、明るく白の美しい爽やかな作品となった。詩文書は、詩情からの感動なくして、表現は難しい。この競書練習が書展表現への大きな糧となろう。



学生部条幅 (1/4)

小五 五段 一松光風音

漢字と平仮名のバランスが良く、名前までしっかりと練習のできた明るい作品です。この調子ですらに上の段位を目指してがんばってください。

ふじとゆず 小二 6級

どうどうとしたふでづかいで、のびやかに書けています。このちようして一まきでも多く練習して、上を目指しましょう。

機能 優樹 小三 3級

力のこもった強い線で、のびやかに書けています。名前もしっかりと練習のできた明るい作品です。さらにがんばってください。

高橋 知暉 小四 準四段

漢字と平がなバランスが良く、名前まで集中して形良く書けています。さすがに上位有段者の作品です。期待しています。

馬場登羽矢 小四 準4級

伸びやかな線で、半紙いっぱい元気よく書けています。上位の有段者に負けない力を持っています。期待大です！

白濱さくら 小五 準五段

明るくすっきりとした線で、形良く書けています。名前も見事です。この調子ですらに上の段位を目指してがんばってください。

藤原 沙衣 小五 準四段

基本の筆づかいがしっかりとでき、すばらしい作品です。名前もとても上手に書けています。今後さらに期待しています。

矢野 杏佳 小六 準六段

基本の筆づかいを自分のものとし、名前まで気をぬかずに書いた完成度の高い作品です。特待生を目指し、頑張ってください。

竹田 志帆 中一 準四段

力のこもった強い線で、行書のリズムを取り入れながら堂々と書けています。今後は、ハネを少し丁寧に書きましょう。期待大。

片瀬さくら 中二・三六段

継続は力なりです。勉強などとの両立を頑張った成果が作品に表れています。丁寧な筆遣いで書かれたとても明るい作品です。

(10月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

段 級	
氏 名	
く	一
に	二
や	三
る	と
な	と
た	け
	手
	を
	つ
	ない
	で

お父さんは、白いたすきを かたかななめにか け、日の丸のはたに送ら れて、列車に乗りまし た。	
役 職	
氏 名	辻本千夏

これからの社会をつくって
い
くわしたちがすべきことと
して、ちいさの方と関わる機
会を増やすということにつ
いて、具体的な案を提案する。

後日文獻を調べたところ樹上の動物が落とした食物を地上の動物が採食するという行動はミレーの名画になぞらえて「落ち穂拾い」とよばれていることがわかった。

書譜

級 級					
氏 名					
ふじい	思	こ	ぼ	ぼ	
い	っ	と	く	く	
い	て	を	の	は	
い	い		親		
夏	ま	う	友	き	
さ	す	れ	で	み	
	。	し	あ	が	
		く	る		

段 級	
氏 名	
宇出結希	

これからの社会をつくっていか
わたりしたちがすべきことと
して、ちいさな方と関わる機
会を増やすということについ
て、具体的な案を提案する。

書譜

前跡この度はおの入院で皆様にご心配をおかけ
して、まゝ申す訳ありません。またお違ひ
まゝ頂戴し恐縮いたしてあります。

幸ひに、一々大事に至らず、完全に以前の生活に
戻りましたので安心ください。それと入院中はすく
自由にならず、報告並びにおれが通ひました
こと、どうか容赦ください。

お筆ながら皆様におかれましては、くれぐれも
ご自愛くださいませ。

かしこ

白石巳砂子圖

段 級					
氏 名					
野見山えい音	思	こ	ぼ	ぼ	ぼ
	っ	と	く	く	く
	て	を	の	は	は
	い		親	き	き
	ま	う	友	み	み
	す	れ	で	が	が
	。	し	あ		
		く	る		

うなぎはごんの首にまぎ
付いたままはなれません。
ごんはそのまま横つ飛び
に飛び出してにげました。

役 職
氏 名
稲積 彩音

親子のかには三びき、自分らの穴に帰っていきます。波はいよいよ青白いほのおをゆうらうと上げました。それはまた、金ごう石の粉をはいているようでした。

アンデルセンの作品を読むと、大人にならうと深い感銘を受けることに気づく。弱者への慈愛と信仰にもとづく清廉な心があり、甘い夢物語でなく現実世界の喜びと悲しみが入り混じる。

段 級	
氏 名	松永美恵子

くにやるな
小一 7級
一じ一じていね
いにいっしう
けんめいにつ
ています。かん
じもかたちよく
かけています。
これからがんば
ってね。

藤井 夏希
小二 4級

野見山詠音
小二 準5級
明るくすっきりとしたのびやかな線で形よく書いています。名前もすばらしい。今後がとても楽しみです。期待しています。

辻本 千夏
小三 初段
ペンを上手に使
って、一生けん
命に、とでもて
いねいに書けて
います。むずか
しい漢字もよく
練習のできた明
るい作品です。

宇出 結希
小三 準一級
ワクいっぱい
元氣よくどう
うと書いてい
ます。漢字の
バランス、形
もよくできて
います。今後
期待です。

稲積 彩音
小四 二段
漢字と平仮名の良いバランスの良いたとも完成度の高い作品です。さらに上の段位を目指してこれからがんばってください。

石川 優理
小五 準五段
書き始めから名
前まで集中力を
切らさず、全体
のバランスも良
く明るく書けて
います。さすが
上位有段者の作
品です！

稲田 弥佑
小五 準初段
力のこもった強い線で、本文、名前とともにしっかりと書けています。今後は平仮名の大きさに気をつけることさらに良くなります。

木谷佳那子
小六 四段
お手本をよく観て、丁ねいなペン遣いでとても上手に書けています。この調子で、さらに上の段位を目指して頑張つてね。

木村 珠梨
中学 六段
大人顔負けのペン捌きが見事で、全体のバランスも良く完成度の高い作品です。継続は力なりです。今後、さらに期待します。

一般 師範正
文字の大小・抑揚の変化が自然で、バランスよく全体を纏められている点に腕の確かさを感じます。さらなる精進に期待。

松永美恵子 一般 師範